

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	09	01	03	0401	消防団育成強化事業	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	2-3	防災危機管理体制の充実			
	施策	3	消防力の強化			
目的	市民の防火意識の高揚及び団員の資質・技術の向上					
対象	消防団員					
意図	市民の防火意識の高揚を図り、また団員の災害時に必要な技術を習得させることにより防災時の安全・迅速・確実な活動により被害の軽減につなげる。					
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること					
<p>○消防団員への教育、研修 岩手県消防学校へ入校し、階級に応じて必要となる知識及び技能を習得する。 他の消防団組織や団活動を視察し、市消防団の今後のあり方を検討する。</p> <p>○消防演習の実施 日ごろの訓練成果を披露し、市民からの消防団への関心を高め充足率の向上を図る。</p> <p>○消防団員活動装備 災害活動内容に即した装備の配備と、摩耗した被服等の更新を図る。</p> <p>○消防団応援事業 消防団員やその家族に対し、料金割引サービス等の優遇で団員確保を図る。</p>						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定		
		後援・協賛	補助・助成	委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	消防学校入校人員	人	計画	30	22	
			実績	22	18	
②	消防演習参加団員	人	計画	1,400	1,300	
			実績	1,298	1,272	
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	消防団員充足率	%	目標	93.0	95.0	
			実績	90.5	89.4	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		○	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
近年、全国的に消防団員の減少やサラリーマン団員が増加しており、消防力の低下が危惧されている。 当市も同様な環境にありその傾向は今後も続く予想されることから、充足率を100%化することは容易ではないが、装備品及び被服等の充実を図り「魅力ある消防団」を目指し、また、入団しやすい環境づくりの一環として、これまでの「消防団行事」を見直すことにより目標値を昨年度より2ポイントアップに設定することとした。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	消防団員の身分は非常勤の特別職地方公務員であり、公共機関の関与は妥当である。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	消防演習等の行事の際に活動をPRし、また集客力のある商業施設において団員募集を行い新入団員数・充足率の向上を図る。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	必要最低限の事業費で書部横断活動は実施されており、また報酬・手当についても条例において定められているものであるため削減の余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	地域・市民を守る消防団員の規律・技能等の向上は、地域防災・地域減災へ繋がり、消防団活動への事業費投入は花巻市民全てが消防団員が創り出す「安心して暮らせる花巻市」を受益するものである。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価 …上記評価結果の総括		
消防演習時に「消防フェスティバル」の同時開催を実施し、また演習会場に露店を出店することにより来場者数の上昇が見られた。 また、消防車両への乗車体験等により消防団への理解と興味が高まりが感じられた。しかしながら消防団員の充足率は上昇していないことから、更に商業施設による団員募集等を加え消防団員の確保に繋げる。 消防団応援事業を年度の終盤から開始したが、協力店募集のPR、消防団員への利用促進をさらに進める必要がある。		

平成 27 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	09	01	03	0401	消防団育成強化事業

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		7,927	9,891		1,964
財源 内訳	国・県		512		512
	地方債				
	その他		1,000		1,000
	一般財源	7,927	8,379		452

事業期間	○ 単年度繰返	□ 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---------	--------	-----------------

部経営方針における目標
消防団の充実強化を図る

事業開始の背景・経緯

消防団員数は年々減少傾向にあり、また団員の高齢化が進んでいる。それらを打開すべく地域防災の要である消防団の活動を市民にPRし新入団員数の増加、充足率の向上を図ろうとするもの。また既存団員に対する教育を充実させ、より迅速、より安全な現場活動を展開する。

事業概要

- 消防団員への教育、研修
岩手県消防学校へ入校し、階級に応じて必要となる知識及び技能を習得する。他の消防団組織や団活動を視察し、市消防団の今後のあり方を検討する。
- 消防演習の実施
日ごろの訓練成果を披露し、市民からの消防団への関心を高め充足率の向上を図る。
- 消防団員活動装備
災害活動内容に即した装備の配備と、摩耗した被服等の更新を図る。
- 消防団応援事業
消防団員やその家族に対し、料金割引サービス等の優遇で団員確保を図る。

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

消防団PRの為に消防団行事に訪れる市民の数を増加させなければならない
↓
行事に訪れる「楽しみ」を持たせる。また、PRできる機会を増やす。
↓
「消防フェスティバル」の同時開催。露店の出店。消防団行事以外(商業施設等)でのPR活動。

担当部署 部名 消防本部 課名 総務課 担当係長 八重樫晴彦 内線 376

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

○消防団員への教育、研修 **1,213** 千円 前年比 **209** 千円

◇ 消防学校入校…194千円 前年比 **▲14** 千円

初級幹部科 7名入校	消防団の運営に必要な規律、安全管理の重要性について理解するとともに、地域住民に対して防災指導を行えることを目的とする。
現場指揮課程 5名入校	火災防ぎよ、水災活動、救助救命、避難誘導および情報収集・伝達に係る的確な現場指揮及び安全管理の知識及び技術を習得するとともに、自主防災組織等に対して防災指導を行えることを目的とする
分団指揮課程 6名入校	分団指揮者として消防団の管理運営及び活性化に資する広い知識と各種災害発生時における分団の管理運営及び効率的な現場活動の在り方を深く理解することを目的とする。

◇ 消防大学校入校…117千円 前年比 **117** 千円 …団長改選期であり新団長入校の為増額

消防団長科 1名入校	消防団の上級幹部に対し、その職に必要な知識及び能力を総合的に習得させる。
---------------	--------------------------------------

◇ 視察研修(分団長以上の階級28名)…767千円 前年比 **▲29** 千円 …参加者減
他市の消防団組織や団活動を視察し、花巻市消防団の今後のあり方の検討材料とする。

◇ 日本消防協会定例表彰式(団長、副団長2名出席…135千円 前年比 **135** 千円
消防団最高の荣誉「特別表彰まとい」の受章

○消防演習の実施 **1,944** 千円 前年比 **▲818** 千円

- ◇内容 各種訓練、放水試験、幼年消防クラブ演技 等
- ◇時期 平成27年6月
- ◇場所 第1会場(北東金属グラウンド)・第2会場(上町)・第3会場(北上川河川敷)
- ◇経費 会場設営等(合図煙火・除草・園児遊戯使用敷材搬送)、借上(音響設備・送迎バス・仮設トイレ)参加団体謝礼、炊出し食材・放水試験水着色剤・看板等

○消防団員活動装備 **5,965** 千円 前年比 **1,804** 千円

- ◇内容 現場用ホース 40本(更新) 1,119千円
被服 活動服・絆天等(更新) 3,162千円
救助用資器材 救助用ボート等 1,684千円(充当財源:コミュニティ助成 1,000千円)
(救助用ボート4艇・成人用救命胴衣及び幼児用救命胴衣を配備)

◆主な増額要因
備品 1,684千円増…救助用ボート等の配備

○消防団応援事業 **769** 千円 前年比 **769** 千円

- ◇内容 ポスター1,000枚チラシ1,000枚103千円、表示証1,000枚124千円、団員カード3,000枚193千円
ステッカー5,000枚64千円、バルーン500枚151千円、ミニのぼり200本134千円